

2015 旭小環境学習「目久尻川野鳥/植物観察会」 実施報告

[戻る](#)

1. 日時：2015年10月15日（木）午前9時30分（学校発）～
11時30分（学校着）
2. 参加者：旭小学校先生3名、生徒：4年生3クラス 約110名
エコネット7名
3. 目的：ふるさと寒川の豊かな自然を体感し、関心を持って
もらうとともに、ポイ捨てをしない等の環境保持・
推進への協力・マナーを認識してもらう
4. 内容

秋晴れの天気

 - ・野鳥の観察場所では、ムクノキの実が沢山落ちていて、
枝に付いている実は食べられることを説明した。
 - ・野鳥の観察場所では、足長バチの巣跡を見せた。
 - ・サギ山では、夏には6種類500羽以上いて県最大であ
り、エコネットが毎年観察していると説明した。
 - ・サギの巣の跡を示しここが営巣地であることを説明した。
 - ・ふるさと緑道沿いの堀にモクズガニがおり、生徒達の関
心を得た。
 - ・ふるさと緑道の樹木で、台風で上部が折れたケヤキ、カ
ケス(?)が突いた杉の説明をした。
 - ・目久尻川河畔では、カモ、サギ、セキレイ等を説明した。
 - ・目久尻川河畔では、昆虫はバッタ、コオロギ、カマキリ、
トンボ、チョウ等を見ながら説明した。
 - ・目久尻川河畔では、魚はコイ、ボラ、アユ等を説明した。
 - ・目久尻川河畔では、ゴミのポイ捨てが、環境に良くない
ことを説明した。
 - ・ケヤキの森では、エコネットが協力して、整地し遊歩道
を作る計画があることを説明した。
 - ・ケヤキの森では、掲示板でエコネットの活動を紹介した。

小学校に戻ってから、生徒達からの質問に答えました。

※目的は大体達成出来たと思う。

グループが途中で縦長になり、説明を聞く生徒達と、マイ
ペースで観察する生徒達に分かれ、少し集めるのが難しか
った。生徒達自身がバッタ、コオロギ、カマキリ等を捕ら
えて見せ合ったりして、自然への関心は持ってもらったと
思う。ふるさとの自然を大切にしよう！！いつまでも。

※観察会終了後、旭小学校で採れたリンゴを切っていただき
ました。美味しかったです。

写真①：4年生集合。



写真②：野鳥観察場所



写真③：ふるさと緑道にて



写真④：さざんマンション前とコスモス





写真⑤：けやきの森にて

